

(11) 生態系ネットワーク修復による持続的な沿岸漁業生産技術の開発（カレイ類）

予算

農林水産省：農林技術会議プロジェクト研究

概要

本事業では水産研究・教育機構および各県・大学と連携して、カレイ類が各生活史段階で利用する生息環境間の繋がりを明らかにし、再生産の阻害要因と好適な生息環境を特定、分断を修復する技術を構築する。さらに、繋がりの再構築と復元力強化に向けた新たな資源管理手法を開発する。

平成28年度は発信機を装着したマコガレイを初夏に放流、追跡調査を行うことで夏～秋季の生息場所を明らかにした。また、昨年度に引き続き小型底曳網による大阪湾全域調査、大阪湾沿岸におけるそりネット調査、その他大阪湾内の移動を解析するのに必要な情報の収集と整理を行った。

担当者

大美博昭、辻村浩隆、山中智之